

## 広報ただみ診療所

### 退職のご報告

朝日診療所 所長 わかやま 若山 たかし 隆



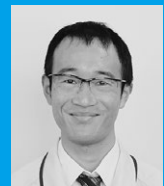
私事で大変恐縮ですが、若山は朝日診療所を2024年7月中旬に退職することをご報告させていただきます。退職の理由は、高齢になった実家の両親の近くに移るためです。私の両親の実家は石川県珠洲市にあり、令和6年1月の能登半島地震でも被災しました。幸いにして両親は無事でしたが、家屋には大きな被害が出ております。また、母は脳出血で障害を持ち、それを介護する父も肺に持病があり、健康面で心配があります。只見から石川県は距離が遠くて、特に冬期間はいざというときに駆けつけることが非常に難しいです。

2011年4月に朝日診療所に赴任してはや13年が経ちました。只見は石川県の次に私が長く過ごした地となり、第二の故郷となりました。只見にきて本当にたくさんを経験しました。結婚もしましたし、専門医を取得することもできました。診断・治療が至らず、ご迷惑をかけてしまった方もあり、逆にお役に立てたと思える方もいました。大変なこともありましたが、充実した日々を過ごさせていただきました。只見には本当に感謝しております。残りあと1か月ほどですが、最後まで一生懸命頑張っていきたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

## 地域おこし協力隊として Vol.114

### 身近にいる野生動物たち

只見ユネスコエコパーク推進協力隊 こんどう ゆうた 近藤 友太



自分の普段生活している家や農地の周辺の山林にはどんな動物が棲んでいるのか。目撃情報は耳にしますが、実物を目にする機会はありませんでした。そこで、晩冬に自動撮影カメラを数台購入し、集落の方に話を聞きながら布沢集落内の数か所の山林に設置して観察をしています。

データを回収するとキツネやノウサギ、カモシカなど、身近にいることは分かっているけれどもなかなか目にする機会がない動物が多く撮影されていました。自宅の裏山でもこれらの動物が写っていたことから、夜間・早朝を中心にごく身近な場所で多くの動物が活動していることを再認識しています。

最近リス・ヤマネなどの樹上で活動する動物を観察するために、木の比較的高い位置にカメラを設置しています。生活のほとんどを木の上で行い、特にヤマネは夜行性のためなかなか活動している場面をお目にかかることはできません。警戒心を持たれることなく木の幹や枝先を軽やかに移動している姿を見ることができるようのも自動撮影カメラの良さの一つです。そして、食事、宿泊、繁殖、移動など生活のほとんどを樹上で行き、行動範囲が比較的狭いことからリスやヤマネなどの存在はその場所の森林環境を色濃く反映しています。

カメラに動物が写るのは数台設置しても平均すると1日に1回あるかないかくらいの頻度です。集落の方の目撃情報も参考に、カメラの設置と回収を根気良く繰り返し、身近な森林の環境とそこに棲む野生動物について観察・把握をしていきたいと思っています。